

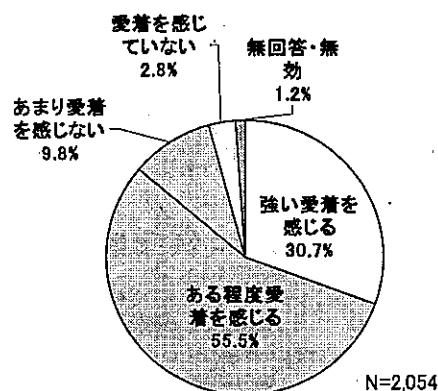
3 まちづくり市民アンケート

本総合計画の策定に資する基礎資料を得るため、また、市民の意識や意見を様々な角度から把握し、今後のまちづくりに反映することを目的に、まちづくり市民アンケートを実施しました。結果概要は以下のとおりです。

項目	内容
調査時期	平成20年7月
調査区域	村上市全域
調査対象	市内在住の満20歳以上の5,000人
調査方法	郵送法による調査
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
回収率	41.08%

(1) 地域への愛着度

- 地域に愛着を感じている市民は8割強

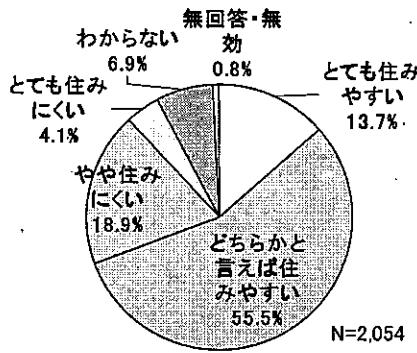


「現在住んでいる地域に愛着を感じているか」という質問については、「強い愛着を感じる」が30.7%、「ある程度愛着を感じる」が55.5%で、合わせて86.2%の市民が地域に愛着を感じている結果となっています。

また、年代的には、年代が高くなるほど地域に愛着を感じています。

(2) 住みやすさ

- 村上市が住みやすいと感じる市民は約7割
- 住みやすいと感じるところは、「自然が豊か」、「海や山の幸に恵まれ食が豊か」、「災害が少ない」など
- 住みにくいと感じるところは、「魅力ある働く場がない」、「バスや鉄道などの交通の便が良くない」、「老後の生活が不安」など



「村上市が住みやすいと感じているか」という質問については、「とても住みよい」が13.7%、「どちらかと言えば住みやすい」が55.5%で、合わせて69.2%の市民が住みやすいと感じています。また、地域への愛着度同様に、年代が高いほど住み良さを感じる傾向にあります。

住みやすい感じる理由は、「自然が豊か」が26.5%、「海や山の幸に恵まれ食が豊か」が21.9%、「災害が少ない」が15.5%の順となっています。

一方、住みにくいと感じる理由は、「魅力ある働く場がない」が19.8%、「バスや鉄道などの交通の便が良くない」が13.8%、「老後の生活が不安」が12.1%の順となっています。

住みやすいと感じる理由

	(件)
自然が豊か	1,275
海や山の幸に恵まれ食が豊か	1,051
災害が少ない	747
人情がある	320
犯罪がない	287
歴史や伝統がある	269
買い物が便利	242
交通の便がいい	157
道路や下水道などの生活基盤が整っている	119
老後も安心して生活ができる	82
医療施設や福祉サービスが整っている	56
安心して子育てができる	44
地域コミュニティが充実している	38
自治金や各種運動に参加やすい	32
スポーツ・レクリエーション施設が充実している	24
文化施設が豊富で、楽しめる	10
市民参加や情報公開が盛んである	10
教育環境が整っている	8
行政サービスが充実している	5
働く場が豊富である	4
娛樂やレジャー・施設が整っている	3
その他	127

住みにくいと感じる理由

	(件)
魅力ある働く場がない	906
バスや鉄道などの交通の便がよくない	633
老後の生活が不安である	555
医療施設や福祉サービスが不十分である	464
買い物に不便である	348
娯楽やレジャー・施設が少ない	227
人情が薄れつつある	187
年々自然が失われていく	71
行政サービスが不十分である	168
教育環境が劣っている	132
防犯体制に不安がある	108
スポーツ・レクリエーション施設が不十分である	107
子育てしやすい環境である	103
文化・芸術の施設や施設が少ない	96
防犯体制に不安がある	79
道路や下水道などの生活基盤が不十分である	67
地域コミュニティが充実している	64
市民参加や情報公開が盛んである	52
自治会や地元団体に参加しない	38
新規で安心な産業が入手できない	15
歴史や伝統の大切にされている	7
その他	55

基本構想 13・14ページに記載